



## 今年はどうな年？

校長 野邊 盛雅

令和6年(2024年)がスタートしました。昔から「一年の計は元旦にあり！」と云われますが、私は、「全ての物事に、もう一歩前進の気持ちをもって臨む」と抱負を新たにしました。今年の十二支は「辰」ですが、これに十干を加えた干支は、「甲辰」となります。この甲辰は、どんな年なのかと言うと、中国の陰陽五行説では、「甲」は草木の成長を表していることから、今まで努力したことが実を結んで成就する年になるとのことです。さらに、辰を示す「龍」は想像上の生き物ですが、天空を翔る神獣とされ、まさに昇竜のように天に昇る勢いを示しています。皆さんにとって希望の叶う良い年となるように願います。

ところが、正月早々に能登半島で大地震が発生し、翌日には、羽田空港で前代未聞の航空機事故が起こり、多くの尊い命が失われる大惨事がありました。災害や事故は何時どこで起こるか予測できず、また人の運命も一寸先は闇であると痛感しました。ただ、「備えあれば憂いなし」とおり、学校現場に於いても、日々の備えや訓練、KYT(危険予知トレーニング)の大切さを改めて感じ、今後も留意していきたいと考えます。さて、早いもので、3年生はいよいよ今月末から推薦入試、私立高校入試が行われ、受験シーズンに突入します。

1月は「行く」2月は「逃げる」3月は「去る」の喩えがあるとおり、2月はあっという間に逃げ去り、さらに公立高校入試と卒業式のラストステージがやってきます。しかし、まだ3学期は始まったばかりです。「思い立ったが吉日」という言葉があるとおり、3年生のみならず、1、2年生の皆さんも、4月からの次の新しいステップに向けて、今から自分に合った目標を立ててすぐに実行していきましょう。どんな大人になりたいのか、しっかり目標を定め、やるべきことに精一杯取り組み、自分の将来に向かって一歩前進して欲しいと思います。

体調管理や事故等に十分に気を付けて、3学期を乗り切りましょう。

### 立志記念講演 立志の集い

1月26日(金)に2年生の立志の集いが行われました。それに伴い、立志記念講演が行われ、元MBCアナウンサーの藤原一彦さんをお招きし、「豊かな言葉の使い手になるために」というテーマで講演をしていただきました。自分の思いや情報を正しく伝えるために使う言葉(日本語)の特性や相手に届きやすい言葉の使い方など、アナウンサーとして長年



活躍された藤原さんの経験に基づく内容で、あっという間に時間が過ぎてしまいました。聞きやすく、心地よい声の響きにも感動しました。その後、14歳を迎えた2年生の抱負の発表があり、仲間や保護者が見守る中、緊張しながら自分の思いを伝える機会は、2年生が成長していく節目になったようです。



### 赤い羽根募金 寄付

1月17日(水)に曾於市社会福祉協議会の方が財部中学校へ来校。12月に学校で取り組んだ赤い羽根共同募金の御礼に来校されました。代表で生徒会長の面田泰斗さんが感謝状を受け取り、今後も財部中学校として、社会福祉協議会の取組に協力していくことを伝えました。

各学級で本部役員が呼びかけた結果、今回の赤い羽根共同募金で集まった募金額は5,348円でした。集まった募金



は社会福祉協議会の方で住民が安心して暮らせるための取組の財源として利用されます。

### 生徒の活躍

- 第19回曾於市健康づくり駅伝大会  
中学生の部 第2位  
財部中A 27分57秒
- 第57回鹿児島県中学校音楽コンクール 春の祭典  
2年2組 金賞
- 第37回鹿児島県地区対抗女子駅伝競走大会  
第3区選手 今西梨恋



### 箏の授業

1月19日(金)の6校時に1年生の音楽の授業で箏の講師である本蔵理恵さんをお招きして箏の授業



が行われました。授業の冒頭で音楽担当の中村衣里教諭の歌と本蔵先生の箏で「もののけ姫」が演奏され、武道館には中村教諭の声と本蔵先生の箏の素晴らしい音色が響きわたりました。その後、1年生が目の前に置かれた箏に触れてその音色を堪能した1時間になりました。日本の伝統楽器である箏に触れる機会はなかなかありませんし、普段聞くことが出来ない生演奏から1年生は多くを学び取った1時間となりました。

### 受験生への応援メッセージ

毎年生徒会の取組で受験本番を迎える3年生へ向けて、1・2年生より応援メッセージが送られます。今年も昇り龍のように勢いをつけられるよう、メッセージが送られました。



### かごしまをまるごと味わう



1月22日~26日の1週間は、鹿児島県の食材を使用した給食献立でした。全校集会では栄養教諭の福留梨穂先生から郷土料理や給食についての講話を聞くことができました。

< 学校生活と家庭生活に関するアンケート結果について > (令和5年度曾於市立財部中学校2学期実施)

5: とてもあてはまる 4: あてはまる 2: あまりあてはまらない 1: あてはまらない

生徒評価項目		5	4	2	1	平均	1学期
1	学習への関心・意欲・態度は良好で、学力向上に向けた努力をしている。	32	85	21	6	3.7	3.9
2	毎日の課題や予習・復習等の家庭学習にしっかり取り組んでいる。	36	79	30	5	3.7	3.9
3	授業において、まとめの時間(授業の振り返り、自分で書いてまとめたり、授業に関する小テストや問題を解くなど)が確保されている。	37	86	26	0	3.9	4.0
4	授業内容を理解している。	26	93	25	5	3.7	4.1
5	常日頃、礼儀正しいあいさつや正しい言葉遣いに努めている。	55	78	15	2	4.1	4.4
6	社会や学校のルールを守って生活している。(交通ルール、身なりや頭髪などの学校のきまり(服装容儀規定等)を含む)	86	62	2	0	4.5	4.6
7	自分のスマートフォンを持っている。	120			29	4.2	3.8
8	自分が使用するインターネット端末にフィルタリングを設定している。	59	38	22	24	3.7	3.7
9	親に自分のインターネット状況(誰とどんなやりとりがあるなど)を知らせている。	53	41	30	24	3.5	3.5
10	インターネット端末に関するトラブルや危険性をよく理解している。	103	44	2	0	4.6	4.7
11	テレビ・ゲーム機器・スマホ・携帯電話等のメディアの使用については、家庭で決めた約束ごとを守っている。	64	68	12	4	4.2	4.0
12	自分はやればできると思う。	56	64	20	9	3.9	4.1
13	集団の一員として、学校行事や生徒会活動、清掃作業、部活動等に積極的に取り組んでいる。	74	64	8	1	4.3	4.3
14	中学生としての自覚をもち、家庭や地域での役割をしっかり果たしている。(家庭での手伝い、地域行事等)	50	79	18	2	4.0	3.9
15	誰に対しても思いやりをもち、望ましい人間関係づくりに努めている。	66	70	11	3	4.2	4.3
16	本や新聞をよく読んでいる。	27	52	51	10	3.3	3.1
17	道徳の授業では、道徳的価値について学び、自分の生き方についての考えを深めることができている。	80	64	5	0	4.5	4.2
18	親と学校や日常のことについて話をしている。	70	55	17	8	4.1	4.1
19	親子で、将来のことや中学卒業後の進路について話す機会をもっている。	61	59	19	10	4.0	3.9
20	毎日、規則正しい生活(食事・起床・就寝・入浴等)を送っている。	58	71	18	3	4.1	4.2
21	悩み事や相談ごとトラブル等があったら、先生は親身に対応してくれる。	46	80	17	6	4.0	4.1
22	生徒が悪いことやまちがったことをしたら、先生も注意したり厳しく叱ったり温かく諭(さと)してくれたり熱心に指導してくれる。	64	72	12	2	4.2	4.3
23	財部中学校は、安心して子どもが楽しく生活できる学校だと言える。(いじめ・問題行動への対応を含む)	56	72	15	7	4.0	4.3
24	学校からの配布物を必ず保護者に渡し、締切りに間に合うよう提出している。	45	74	29	1	3.9	4.1
25	学校のホームページ・ブログを閲覧している。	19	26	39	65	2.4	2.2
26	部活動において週2日以上のお休みをとっている。(大会等以外1日は土日のいずれか休む)	47	37	9	26	3.5	3.7

保護者評価項目		5	4	2	1	平均	1学期
1	学習への関心・意欲・態度は良好で、学力向上に向けた努力をしている。	5	62	14	3	3.5	3.7
2	毎日の課題や予習・復習等の家庭学習にしっかり取り組んでいる。	10	50	24	4	3.5	3.8
3	子どもは、授業内容を理解できている。	3	56	21	4	3.3	3.5
4	子どもは、常日頃、礼儀正しいあいさつや正しい言葉遣いできている。	9	63	13	2	3.9	3.8
5	子どもは、社会や学校のルールを守って生活している。(交通ルール、身なりや頭髪などの学校のきまり(服装容儀規定等)を含む)	25	59	1	1	4.3	4.2
6	子どもは自分のスマートフォンを持っている。	61			27	3.5	3.6
7	子どもが使うインターネット端末にフィルタリングを設定している。	30	31	14	11	3.7	3.8
8	子どものインターネット状況(誰とどんなやりとりがあるなど)を知っている。	14	48	16	4	3.5	3.7
9	子どもにインターネット端末に関するトラブルや危険性を伝えている。	30	54	1	2	4.2	4.3
10	テレビ・ゲーム機器・スマホ・携帯電話等のメディアの使用については、家庭で決めた約束ごとを守らせている。	15	55	14	3	3.6	3.8
11	子どもはやればできると思う。	29	56	1	0	4.2	4.3
12	子どもは、集団の一員として、学校行事や生徒会活動、部活動等に積極的に取り組んでいる。	23	53	7	2	4.1	4.2
13	子どもは、家庭や地域での役割をしっかり果たしている。(家庭での手伝い、地域行事等)	12	55	17	3	3.6	3.6
14	子どもは、誰に対しても思いやりをもち、望ましい人間関係づくりに努めている。	18	62	7	0	4.0	4.0
15	子どもは、本・新聞など活字に親しんでいる。	13	30	41	3	2.8	3.0
16	親子で、学校や日常のことについて話をしている。	21	50	12	4	4.0	4.0
17	親子で、将来のことや中学卒業後の進路について話す機会をもっている。	16	52	19	1	3.9	3.7
18	毎日、規則正しい生活(食事・起床・就寝・入浴等)を送らせている。	14	58	14	1	3.8	3.9
19	悩み事や相談ごとトラブル等があったら、先生が親身に対応してくれる。	9	51	15	5	3.8	3.8
20	財部中学校は、安心して子どもが楽しく生活できる学校だと言える。(いじめ・問題行動への対応を含む)	10	56	11	4	3.8	3.8
21	財部中学校は、PTAや地域との連携がとれている。	6	59	6	2	3.7	4.0
22	財部中学校は、学校便りや学級通信等により、学校の様子がわかりやすい。	10	55	11	2	3.6	3.8
23	学校からの配布物を必ず見て、保護者として締切りに間に合うよう提出している。	13	60	12	2	3.9	4.0
24	学校のホームページを閲覧している。	3	20	42	23	2.5	2.7
25	部活動において週2日以上のお休みをとっている。(大会等以外1日は土日のいずれか休む)	16	36	1	6	3.8	4.0

「授業内容を理解している」と答えた生徒が1学期よりも少なくなりました。生徒が何につまづいているか洗い出しと、個に応じた指導の充実と家庭学習の充実を図ることが必要になります。また、「学校は安心して過ごせる」と答えた生徒が1学期と比べて若干低下しています。安心できないと答えている生徒の把握に努め、問題が小さいうちに、対応していきます。その他、学校へ寄せられた生徒・保護者からの意見はそれぞれへ聞き取りや回答、生徒への呼びかけ等を行っております。